

うしお



令和3年度
(2022年2月発行)

静岡市立清水第五中学校PTA広報誌



今年度より生徒1人につき1台ずつChromebookが導入されました。防災教育ではこれを使って「調べ学習」をし、班ごとに生徒たちがスライドを作成して発表しました。

また、国語の授業ではタイピングソフトを使った学習も行っています。

Chromebookを使って小テストを行っている教科もあります。さらに3年生は修学旅行で訪問予定の「京都・奈良」についての調べ学習にも使用していました。

コロナ禍において集会はリモートで、各教室に設置してあるTVを活用して行いました。



▶ PTA会長、校長先生、教頭先生、教務主任：ごあいさつ

PTA会長 / 村上佐知子

日頃より、PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

コロナウイルス感染拡大がまだ収まらず、日常生活にも大きな影響が出ています。皆様も感染拡大を抑えるために日々努力を重ねられているものとお察し申し上げます。親自身が家族を守るために感染しないように注意を払っておりますが、子どもたちもマスク着用、うがい、手洗い、黙食と努力を続けているようです。

日々心配は尽きませんが、できることを続けていくしかありません。

一日も早くコロナウイルスに打ち勝ち、子どもたちが元気に昔のような生活が送れるよう、第五中生徒、保護者、先生一丸となって、この大きな局面を乗り切りたいものです。

生徒の皆さん一人一人が、諸先生方の励ましやご指導のもと、勇気を出し、確かな一歩を踏み出してほしいと願っています。



▶ 新生清水五中に向けて

校長 / 高橋雅徳

今年度もコロナ禍のため、例年のような学校教育活動が組めず、入学式や体育祭などでは保護者の皆様の入場制限をせざるを得なく、たいへん申し訳ない次第でございます。しかも、夏休み中に緊急事態宣言も発令され、予定していたいくつかのPTA活動を中止せざるを得ず、大変残念でなりません。しかしながら、皆様のご理解とご協力により、現在まで本校内での感染者や濃厚接触者は出ておりません。皆様のご努力のお陰でございます。ありがとうございます。

さて、学校だより4月号にも書きましたが、来年度から「静岡型小中一貫教育」が完全実施し、それに合わせて「コミュニティスクール」化されます。さらに、生徒の制服も刷新されます。まさに令和4年度は、新たな清水五中の始まりとも言えます。

その令和4年度に向けての残りの半年間を、今まで以上に安全安心な学校、毎日行くのが楽しくてならない学校、地域の皆様から愛され、信頼される学校になりますよう全職員の総力を挙げて取り組んで参ります。今後もご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



▶ 予測困難な未来に向けて

教頭 / 塩澤康人

東日本大震災では、想定外という言葉があり、「予測困難な時代」が遠い未来、いつかは来るのだろーんと思っていました。しかし、令和2年2月、突然、学校が休校になったときに、「予測困難な時代」を実感しました。

こんな時代を生きるためには、多くの人が協力して物事に当たらないと解決できません。いや、解決することができないことの方が

多いと思います。多様な考え方があり、その中で多くの人が納得する答えを導き、協力して物事に当たることになります。そのためには、考えを伝える、わかり合うことが大切だと思います。

今年度、五中に赴任して、どうやってわかり合えるかを考えたとき、挨拶がその第一歩となりました。たった一言の挨拶、会釈だけでも、お互いを認め、わかり合える気がします。そんな挨拶が自然にできる五中は素晴らしいと思います。マスク越しの挨拶でも、やっぱり大変うれしいです。挨拶をたくさんして、予測困難な時代を乗り切っていきましょう。



教務主任 / 飯田明弘

五中に体育教師、教務主任として赴任して10年になりました。今年60歳になりました。10年間たくさんの子どもたち、先生方、保護者、地域の皆様に支えられて楽しく仕事できたことに心より感謝いたします。「大きな夢をもち、本気でやってみよう」の達成に向けて、子どもと一緒に活動したり、目標に向けて夢中になったりすることが楽しく、元気をもらい、若さを

保つことができています。本当にうれしい限りです。ありがとうございます。

さてコロナ禍で、子どもたちはマスクで表情が見えず、大きな声を出せず、仲間と手をつなぎ肩を組むこともできず、直接的なふれあいが少ない生活になっています。しかし、少しずつ声を出し、ふれあい、明るい表情と絆を取り戻す活動を工夫していきたいものです。現環境の中で「何ができるのか」「どうしたらできるのか」を一緒に考え、挑戦し続けていきましょう。



令和3年度 PTA役員紹介

村上佐知子 (会長)	高木 静 (副会長) (役員選出)
遠藤 直人 (副会長)	吉川 朋子 (副会長) (役員選出)
宮野美奈子 (副会長) (書記)	長澤 信子 (副会長) (役員選出)
平岡 美穂 (副会長) (役員選出)	木村 七重 (家庭教育委員長) (会計)

長島江利子 (家庭教育副委員長)	矢作 升美 (広報委員長)
丸田ちひろ (環境教育委員長)	
櫻田 直子 (保健体育委員長)	
宮城島英子 (校外生活指導委員長)	

先生方紹介：アンケートにお答えいただきました。

※アンケートの質問は4ページの下にあります。



◆ 高橋雅徳 校長

- ① 手と手をあわせて
～手洗いのうた～
- ② ぼくはイエローでホワイトで
ちょっとブルー
- ③ 不要不急の外出を避け、必要
至急な外出時には、アルコール
消毒液をマイボトルに入れて
持ち歩き、頻繁に手指消毒
しています。

今は学校でも家庭でも生活様式の制限が多く、本当に大変なときです。でも、今に「ああ、あの時大変だったね。」「あんな病気で世界がひっくり返っていたね。」なんて笑いながら話せる時が必ず来ます。それまで感染防止に努め、共に「じっと我慢の子」でいましょう。コロナ禍が終息する日を夢見て、ここでぴったりの俳句を紹介します。

どの子にも涼しく風の吹く日かな (飯田龍太 作)



◆ 塩澤康人 教頭

- ① いのちの歌
- ② 精霊の守り人
- ③ 時間はかかるけれど、また、
楽しく会食できる日は来る
と思います。
今はみんなでルールを守っ
てがんばっていこう!!



◆ 飯田明弘 教務主任

- ① クリス・ハートの歌
昔のカバー曲
- ② 生き物の死にざま
- ③ 体をきたえよう。運動で仲間
とつながろう。言葉を大切に
して人に優しくなろう。

◆ 山本清春 5組担任

- ① Jazz、「What a Wonderful World」
- ② 岳／石塚真一
- ③ 今やりたいこと、ソロキャンプ。
関連の本を読んだり、番組を見たり
しています。どんなことでもよいの
で、気持ちを和ませてくれたり、自分
を支えてくれたりするものがあると
日々の活力になります。自分にあっ
たものが見つかるといいですね。



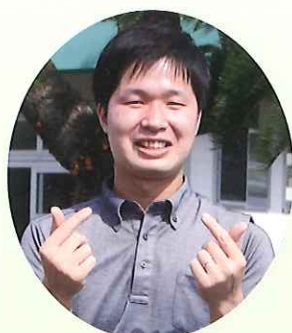
◆ 鈴木田鶴美 3年主任 3-1担任

- ① 今年の夏は「カイト」をよく聴きました。
好きなのは福山雅治さんの曲です。
- ② 7つの習慣。
(いろんなバージョンがあります)
- ③ 「コロナだからできない」のではなく、「
どうしたらできるのか」を工夫
していきましょう。「できる、できな
い」ではなくて、「やるか、やらない
か」だと思います。がんばろう!!



◆ 稲葉光美 3-2担任

- ① Heal the world
- ② 深夜特急 赤毛のアン
- ③ 我慢することが多いなか仲間
と頑張っていると思います。
今できることを全力でやって
前に進んでいきましょう。



◆ 青柳遼一 3-3担任

- ① 愛をからだに吹き込んで
／Superfly
- ② 「決めて断つ」黒田博樹
- ③ 我慢することが多く、苦し
い生活が続きますが、支え
あつてのりきろう。



◆ 村越 正 3年副担任

- ① モーツァルトの音楽、ジャズ
- ② 東野圭吾の小説、
例「マスカレード・ホテル」
- ③ 今までやらなかった家の中
でできることを見つけて静
かに過ごしたり、一人で
ウォーキングしたりと、一人
で楽しむことを探しましょう。



◆ 太田理央 3年副担任

- ① B'z
- ② 宮西達也さんの絵本
- ③ 制限がある中でも、楽しい
ことを自分でみつけていき
ましょう!
今だから感じられることや
できることがありますよね!

先生方紹介：アンケートにお答えいただきました。その2



◆ 芹澤治彦 2年主任 2-1担任

- ① いろんな音楽
- ② おいしいハンバーガーのこわい話
- ③ やれること、できることを探して、楽しく生活していける方法を見つけよう。



◆ 長田真実 2-2担任

- ① 映画のサントラ
- ② 生き物として、忘れてはいけないこと
- ③ 今こそヒト以外の生き物に目を向けてみるのはどうでしょう？
身近なところにも実はたくさんの中かまがいます。



◆ 山本碧生 2年副担任

- ① 地獄でなぜ悪い／星野源
- ② バッテリー
- ③ コロナ禍でも明るく、元気に、楽しく過ごそう！



◆ 和田 汀 2年副担任

- ① Aimer 蝶々結び
- ② 有川ひろ「みとりねこ」
- ③ 外で体を動かすだけでも人目がはばかれる時代ですが、本で別世界にでかけてみてはいかがでしょうか？その一歩が人生を変える文や物語、本との出逢いになりますよ。



◆ 戸塚晃美 1年主任

- ① 90'sのJ-POP、ジャズピアノ
- ② The Giving Tree (大きな木)、こころ
- ③ 今は我慢することが多い毎日ですね。昔のように早くマスクを外して友達と思いきり遊びたいですね。そんな日が必ず戻ってくることを楽しみに、自分なりのストレス発散法を見つけていきましょう。みなさんの「好きなこと」を大切に。頑張ろう。



◆ 望月奈菜子 1-2担任

- ① Mr.Children 「Sign」
- ② 「風が強く吹いている」三浦しをん
- ③ 制限のある中でも「何ができるだろう」と前向きに考え、取り組むことができる五中学生のみなさんの力は、きっとこれからの人生の中でもいきていくと思います。共に乗り越えよう！



◆ 早川 潤 1-1担任

- ① ジョービン、ピアノソナタ 古謝美佐子
- ② 「そしてボタンは渡された」／瀬尾まいこ
- ③ 自分からいろんな情報を手に入れて、意地でも生き残りたい。



◆ 山本益己 1年副担任

- ① モーツァルト
- ② 「燃えよ剣」
- ③ 確実に教科書に載る時代を生きています。過去の人々が乗り越えたように乗り越えてみせましょう。



◆ 大瀧美保 養護教諭

- ① 最近のアーティストだとback numberが好きです。
- ② 十二国記(じゅうにこっき、ダークファンタジーです) 女子には梨木香歩の「裏庭」がオススメ
- ③ コロナ禍であってもなくても、いつも変わらない五中学生の皆さんの笑顔に助けられています。



◆ 関岡辰文 事務主査

- ① 80、90年代の曲
- ② 孫子の兵法
- ③ このような状況で、やりたいと思ったことが出来ず大変だと思いますが、今だからやれることもあると思いますので、たくさんの本を読んだりして、自分力を高めてください。

先生方紹介：アンケートにお答えいただきました。その3



◆ 三津山莉香子 事務

- ① K-POP
- ② かがみの孤城
- ③ 元気で楽しく学校生活を送って下さい。



◆ 湊谷敬子 特別支援教育支援員

- ① JAZZ, classic
- ② 夜のピクニック、月まで三キロ
- ③ 友達と思いきり遊ぶことができない特殊な時代だけど、その分チャンスも転がっているよ！
中学生の時に熱中できる事を見つけると一生ものだよ！



◆ 角田このみ 特別支援教育支援員

- ① Ordinary days
- ② ツナグ
- ③ この時代に中学生であるという運命の巡り合わせを感じながら、自由な発想やアイデアで表現してもらえたら、と願っています。



◆ 柴 幸江 給食補助員

- ① King Gnu
- ② ヨシタケシンスケ／「あんなにあんなに」
- ③ コロナ前の生活があたりまえ、ではなかったと気付かされました。あともう少し、みんなでがんばりましょう。



◆ 塩澤優子 教育相談員

- ① 詳しくはないのですが、クラシックが好きです。
- ② 斜陽 太宰治
- ③ 知らず知らずにストレスが溜まったり、不安になってしまうことがもしかしたらあるかもしれません。でもそれはあなただけではないと思います。第6波、来ないといいですね。



◆ 漆畑明子 学校司書

- ① アヴリル・ラヴィーン、米津玄師
- ② 「かがみの孤城」／辻村深月
「こども六法」／山崎聡一郎
- ③ この機会にじっくり本を読んでみるのはどうでしょう？本の中なら私達は自由に想像力を働かせて、ハラハラ、ドキドキ、ワクワクすることができます。それを、また友達と語り合うのも楽しいですね。



◆ 長島修一 用務員

- ① 昭和の曲
加山雄三「あの娘に」
- ② 園芸の本
- ③ 今はいろんな制限で自由な行動ができませんが必ず元の生活に戻る日が来ますから、それまでみんなで頑張ります。

◆ 鈴木元樹

大学院にて長期研修中

- ① B'z、福山雅治
- ② ヤクバーブとライオン(絵本)
- ③ これまでと異なることが求められ、これからが見えにくい日々です。逆の見方をすれば、これからは自分たちの手でつくっていけるということです。ぜひポジティブな気持ちで日々を過ごしていってほしいと思います。



◆ トリ サンドバル ALT



◆ 佐野 登 特別講師

- ◆ 望月 康史 教諭(再)
- ◆ 若月 智 教諭(再)
- ◆ 石井 由香 非常勤講師
- ◆ 川島多美子 スクールカウンセラー
- ◆ 松田みゆき PTA事務
- ◆ 平岡 美穂 PTA事務

【アンケート質問】

- ①：よく聴く音楽、好きな曲
- ②：おすすめの本
- ③：Withコロナ生活、制限の中の子供たちへのメッセージ

▶ 図書館のことを教えてください。



Q：図書館は校舎のどこにありますか？

A：南校舎の3階です。

Q：図書館には全部で何冊の本がありますか？

A：約1万冊の本があります。

【五中生の読書傾向】

Q：よく読まれている本は？(人気の本)

A：日本の小説がやはり人気があります。

「転生したらスライムだった件」シリーズ(現有18冊)

「5分後…」シリーズ(現有3冊)

その他「百物語」シリーズなど怪異物を扱った小説が特に1～2年生に人気です。

文庫本で優しいタッチのものも人気ですが、芥川賞を受賞した「推し、燃ゆ」もよく読まれています。

一方「生き物」を扱った本もよく読まれています。

「ざんねんな生き物」シリーズ、色別の生き物を取り上げたシリーズ。

また、生き方、考え方を問い直す本も読まれています。

Q：一番読んでいる人は一年間で何冊くらい読んでいるの？

A：2021.4～2021.10までで25冊読んでいる人がいます。

昨年度1年間では、125冊借りた人が最高です。

Q：月間平均貸出数は何冊ですか？

A：月平均で約210冊です。



▶ 生徒会：引き継がれる生徒の想い

新生徒会の皆さんには、私たちの想いを受け継いで、また、受け継ぐだけでなく、学校を良くするための活動をいろいろ考えて欲しいと思っています。これから大変だと思いますが、五中のために頑張ってください。

生徒会長／船津 歌菜

私はみんながどうしたら楽しめるのか考えながら活動することにやりがいを感じていました。生徒会のメンバーで一生懸命考えた活動に対し、みんなが笑顔で活動してくれて本当に嬉しかったです。

生徒会副会長／千田 渚月



いっしょうけんめい スピリッツ
 ▶ 体育祭：スローガン「一笑懸命」～全力、挑戦、五中燃魂～



開 会 式

中学最後ということもあり、今年の体育祭は今までで一番のものになりました。

大縄やリレーではクラスの団結が見られ、生徒会種目では学年の枠を超えて楽しむことができたので、良かったです。

体育祭実行委員長
 (生徒会長)
 船津歌菜



大 縄



1 年 生 リ レ ー

私は、最後の体育祭はとても楽しかったです。初めての団長でみんなを引っ張れるか心配でした。ですが、応援の呼びかけをしたら、しっかり聞いてくれて嬉しかったです。

青組 団長
 渡邊 瑛梨



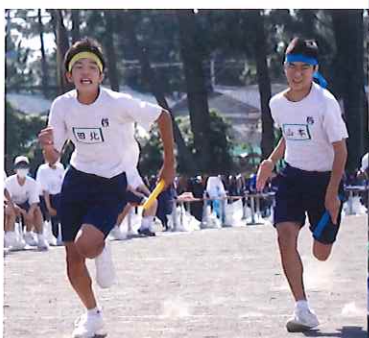
2 年 生 リ レ ー



僕は今回選手宣誓の中でスローガンの全力挑戦をするために大切な「向上心」という言葉を使い、黄組も青組も向上心をもって戦ってくれた気がしました。ありがとうございました。

みんなきゅんです。

黄組 団長
 長澤 快



3 年 生 リ レ ー



選 抜 リ レ ー



生 徒 会 リ レ ー



閉 会 式



羽衣まつり：三保こども能楽発表

10月23日、2年ぶりとなる「羽衣まつり」が行われました。五中3年生による能楽発表はそれ以前は天候に恵まれず、体育館での披露となっていたましたが、今年は素晴らしい秋晴れの下、会場も静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前特設ステージへと心機一転となりました。

3年間特別講師の能楽師、佐野登先生から三保の歴史、そして伝統文化を学んできた成果を多くの観客が見守る中、正々堂々と披露した3年生の表情はお天気のように晴れ晴れとしたものでした。



■ 編集後記

コロナ禍で制限のある生活が続く中、対策をしながら、子どもたちの学校生活(青春)は、たくましく、まぶしく、輝いていました。先生方をはじめ、多くの方々の支えの上に成り立っていることを強く感じています。今年度もPTA活動が中止や延期のため、より多くの五中生の輝きをお伝えできたらと思い、広報委員一同、取材をさせていただきました。

先生方、遠藤さん、平岡さん、松田さん、お忙しい中ご協力いただき、感謝申し上げます。

広報委員 矢作升美(委員長) / 植村良樹 / 田北敏子 / 中川真美子 / 吉川由美 / 今村実苗 / 林 香子
堀 理恵 / 遠藤歆子 / 吉川恵美 / 吉田ゆき / 安達奈津子 / 渡邊あけみ